



「宮崎空港ビルが開発した「リゾートビズ」。スカートにすそを收められるなど、くだけた印象を与えないよう工夫を凝らした=8月1日午後、宮崎空港ビル

アロハの原刑王

開拓者シヤツ になつたのは三十六回

内でも模索は続く。みや
鋼光「ハンセンショム協
同五年、「ひつちやが
ートウェー」を製作。
ゆかりの樹を散らせる
カバーをアピールする
で、手を繋いで、
ダブルで交流する「トロ
ンス」を打ち出したのは
市。逆転の発想で互いの
振興につなげたい考え
もしさが、海外観光客に力及
入れで、「ひつちやが
ー」とは語彙も通じ
航するので、「隠匿みるる
ハシカル」にこれがついで
「田中組」で暗語を翻して叫び
がいい。なんばで見えた「
な黒髪」(「ひづる」)と連携する
連絡機が開いて半世紀
余り、観光立市の戦略を担
すれども何か来てこないので

（ハワイ州観光局（東京））
ハワイ州観光局（東京）は、ハワイ州の観光開拓と、ハワイ州の文化、歴史、自然、産業などを紹介するため、1950年（昭和25年）に設立された組織です。ハワイ州は、世界で最も美しい島々として知られる島国で、熱帯雨林やビーチ、サンゴ礁などの豊かな自然環境を有しています。また、アラモアナセンターなどのショッピングモールや、マウナ・ケアなどの高級リゾートなど、観光資源が豊富です。ハワイ州観光局（東京）は、日本でのハワイへの旅行者数の増加を目指し、毎年多くの旅行團を送り、ハワイへの観光促進活動を行っています。

獨自色へ模索続く

黒やグレーのズーツが並ぶ中、ひとくわね立つカラフルなグループ。「かりゆしウェア」を着た沖縄県の代表だった。一九五六六年の会議の席上。日本市商工観光課の職員は、その光景に衝撃を受けいた。「会議イコールヌーヴー」という固定観念があったが、観光PRは外でこそすべきもの、と改�认が変わった。日本市はその年にアロハ着用をスタート。ある職員は

内でも、山口県周防大島「しかし、「ひつちやが」は

アロハ戦略に磨きを

地城報
特

「——お前が何をやつて来たんだ？」
「ローベンシャン。『陸壁をアーチールを売るに觀光』陸壁をアーチールするが狙いだが、本場であつたのが狙いだが、本場である米国ハワイ方にに氣難いだけだ。
『陸國の文に』乗つた時代、獨自色を賣らねやうやうのか。
「トロコに『觀光』なんに貢へてしまつた加藤の『今』と『觀光』」。

104

A black and white photograph of a man from the waist up, wearing a short-sleeved button-down shirt. The shirt has a repeating pattern of palm trees and tropical foliage on a light-colored background. He is also wearing dark trousers and a belt.

A black and white illustration of a short-sleeved button-down shirt. The shirt has vertical stripes and a small, square pocket on the left chest featuring a detailed floral or leafy pattern.